

# 田中康夫

今月の憂いゴト

世界のアメリカ化から、  
「二票の格差」問題、  
キプロスの金融危機、  
欧州の馬肉混入事件まで！

そぼ降る春の雨のなか、  
桜並木を眺める勝鬃橋のたもとで撮影し、  
東京・銀座の『巴馬ロハスカフェ』でランチを。  
食や健康、キプロス、アペノミクスなど  
旬の話題がテーブルに並んだ。

photographs by Hiroshi Takaoka text by Kentaro Matsui

# 浅田彰

# 憂国呆談

season 2 VOLUME 35

**下手なアメリカ英語が世界をつなぐ。**

浅田 3月の中国全国人民代表大会で、習近平が国家主席に選出された。就任後最初に訪問したのがロシア、次がアフリカだったね。

田中 南アフリカでBRICS首脳会議が開催されたからとはいえ、ウラジミール・プーチンと会談後に、経済援助を続けるアフリカ各国でレア・アースの権益確保を図り、その後に国務長官のジョン・ケリーと北京で会談する段取りは、したたかだよ。日本はODA（政府開発援助）の使い道も含め、戦略性が希薄だからね。

アフリカの作家や詩人の多くはアメリカの支援で留学して、帰国後に文部大臣やペソクラブの要職に就いたりする。日本ペソクラブの会長を務めた人物が教えてくれたけど、乳幼児の犠牲者がバキスタンやアフガニスタンで多発している米軍の無人機攻撃への決議をペソクラブの世界大会で採択する動きに、そうした経歴のアフリカ勢は難色を示すらしい。

浅田 グローバル化っていうけど、結局、アメリカ英語とアメリカの教育システムが世界中に広がってるだけで、IT化によってその傾向がますます強まってる。「サンデル教授の白熱教室」じゃないけど（笑）、アメリカの有名大学の講義を世界中の若者がネットで聴講し、ネットで試験を受け、単位も取れるようになってきているわけ。磯崎新がカタールの「エデュケーション・シテイ」のマスタープランをつくったんだけど、そこにはアメリカの名門大学の分校が並んで、遠隔授業も交えつつ本校と同じカリキュラムを教えるんだね。オープン



グにはアル・ゴアも来てたらしい。アメリカにとって、それはグローバル戦略の重要な一環なんじゃないかな。

田中 ビル・クリントンが卒業したジョージタウンや理工系のカーネギーメロンをはじめ6つもドーハにね。カタール首長のハマド・アル・サーニーはアフガニスタンを含む中東全体を掌握するアメリカ中央軍も駐留させている。その一方で、アルジャジーラに資金援助し続けている。

浅田 その点、中国は世界中に孔子学院をつくって中国語や中国文化を教える。日本の国際交流基金にあたるものだって、はるかに多額の予算を使ってるからね。

いづれにせよ、前回も言ったように、本当の国際・民際化するのは、それぞれの国の言語や文化が特殊性を保ちながら相互に翻訳されることなんで、世界中が下手なアメリカ英語だけでつながるグローバル化は、単なる「アメリカ化」ではない。

田中 胡錦濤、習近平が卒業した北京の清華大学も、その前身は清華学堂というアメリカの支援で20世紀初頭に設立された留学予備教育校なんだ。山東省で起きた義和團の乱を後ろ盾に、八大列強の植民地支配に戦いを挑んだ西太后は惨敗して、巨額の賠償金請求で清朝は衰退するけど、ロシア、イギリス、ドイツ、イタリア、フランス、オーストリア、ハンガリー、日本と違ってアメリカだけは賠償金を免除して、中国人留学生を受け入れる資金に充当し、清華学堂を設ける。思わず舌を



巻いちやう長期的戦略だよ。実は中国共産党や政府幹部の子弟は大半がアメリカに留学していて、だから、ハーバードをはじめとする主要大学が父親の出席を義務付ける参観日を一斉に実施したら、要人が居住する北京の中南海は開店休業状態になっちゃうという小咄があるくらい（苦笑）。

浅田 IT化に関して言えば、サイバーセキュリティも大きな問題になってる。すべてがコンピュータ・ネットワークに依存するってことは、ハッカーや犯罪者、さらには国家によるサイバー攻撃に曝されるってことだから。アメリカとイスラエルが共同開発した「スタックスネット」や「フレイム」っていうウイルスがイランの核施設をダウンさせたって言われるけど、バックファイアの可能性もあって、危ない橋だと思ふな。やられた側もそれを改良したウイルスで攻撃するからね。



田中 パソコンを遠隔操作して犯罪予告したとされる片山祐輔容疑者の事件も謎が多い。だって最初の逮捕は不起訴に終わって、釈放した瞬間に別件の容疑で再逮捕なんて、釈然としないでしょ。



浅田 そう、他人のコンピューターに乗っ取って使うとか、手口が巧妙になってるから、真相はなかなか分かんないね。そういう時代に、みんな無防備すぎると思う。そもそも、フェイスブックなんか書き込んだ内容から好みを判断して広告を送りつけるとか、ああいうビジネス・モデル自体どうかと思うけど。

田中 「個人情報保護」で子どもの学校の名簿に住所や電話番号も載せられない一方、グーグルが発表したゴーグル型の端末「ゴーグル・グラス」は動画撮影も可能なカメラも内蔵しているんだからね。全員が覗き見パパラッチになる世界。

浅田 住民基本台帳カードが実施されるときにも言ったように、われわれはフリーエ主義で全面公開でもいいけれど、プライバシーを守りたいって人はもっと警戒すべきじゃないかな。今度は「マイナンバー」だったっけ？

田中 正式名称は「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律案」。略してオブラートに包んだ「マイナンバー法案」。前回も話した非遺伝子組み換え種子を認めないアメリカの食品安全近代化法しかり、洋の東西を問わず、役人というのは危ない法律にやさしい名前をつけて安心させようとするのが上手だから、人権擁護法案とか障害者自立支援法とか、羊頭狗肉にご用心だね。

浅田 青島幸男が東京都知事になったとき、議会で「ハローワークを知っているか」という問いに「知りません」って答えて批判を浴びたけど、そんな言葉、知らなくていいよ。日本語としても英語としても変でしょ？「マイナンバー」も意味がわからない（苦笑）。

田中 正々堂々と「国民総背番号制」を名乗るほうが、いさぎよいでしょ。

浅田 まあ、脱税や益税のない透明な徴税システムのためには、「国民総背番号制」もやむをえないとは思ふけどね。むしろ、プライバシーが侵害される恐れはある。でも、それを言えばネットで個人情報流出する恐れはいまだってあるわけだから。

田中 導入するならば、高所得者の所得隠しにも活用すべき。同様に、車やIT機器といった最終財の輸出企業だけが益税となつて、原材料や部品の企業は損税となつて、日本の消費税の矛盾を解消する売上伝票<sup>II</sup>インヴォイス導入も不可避でしょう。

浅田 「一票の格差」の問題も同じ。選挙結果を無効とする厳しい判決が続いているのも当然なので、いま提案されているような弥縫策じゃない、抜本的な改革が急がれる。

本日は、議会から独立した専門機関が人口動態に合わせて選挙区の区割りを自動的に調整し、格差が生じないようにする方がいいね。そうじゃないと「ゲリマンダー」<sup>I</sup>って言われるようなへんな区割りが生じたりもするから。

田中 仰るとおり。当事者の議会が決めるから、お手盛りだと言われるんだ。ただ、衆議院は人口比でいいけど、参議院も人口比というのはどうかな。すべて人口比でとなつたら、国の政治は東京や大阪に暮らす都会人だけで決めるって話になっちゃう。

鳥取県と島根県の2県で1人区にするというのも変な話で、県が2つあるのにそこから1人というのは都道府県制の根幹を否定することになる。だったら先に合県すべき。国連だって人口の多寡に関係なく一国一票なわけだから。衆議院に関しては違憲という判決が各地の裁判所で出されたけど、参議院は別と考えるべきで、それよりもシーソーゲームの小選挙区制度をやめないとね。浅田 なるほど。参議院が衆議院のカーボン・コピーにならないためにも、アメリカの上院のように、各県2人にするのもいいかもしれないね。1000人程度だったらひとりずつの顔が見えるし。

田中 そう、東京も大阪も2人。

浅田 で、衆議院は中選挙区制に戻す、と。とにかく、政治改革が叫ばれたとき、小選挙区制にして政権交代が可能になればすべてよくなる、なんてみんな言ってた、あれは何だったわけ？ たしかに、たまたま民主党が無能だったってこともあるけど、小選挙区制そのものが少数政党を排除する制度で、冷戦が終わって二大政党制も相対化されていく時代に逆行するものだったことは、最初からわかってたのに。

### キプロスの金融危機、日本は大丈夫？

浅田 キプロスが金融危機に陥ってるけど、あれほどのタックス・ヘイヴンになってたとは知らなかったな。北半分はトルコ、南半分はギリシャに分かれてて、トルコのライヴアルであるロシアの金持ちがみんな南にカネを隠してたんだね。

ポール・クルーグマンの言うとおり、キプロスと似た規模のアイスランドが200

参議院が衆議院のカーボン・コピーにならないためにも、アメリカの上院のように、各県2人にするのもいいかもしれないね。(浅田)



田中康夫

たなか・やすお ●1956年東京都生まれ。一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。長野県知事、参議院議員、衆議院議員を経て、現在、新党日本代表。

8年の金融危機のときにしたように、銀行はつぶれるに任せ、国内の零細預金者は預金保険で保護すればすむ。アイスランドの経済はそのあと回復したわけだしね。ただ、そうなるロシアの金持ちの預金なんかは吹っ飛びじゃう。それにユーロ圏としても銀行がつぶれて金融不安の連鎖の引き金を引くのを避けたい。それで中途半端な対応になって、かえって矛盾を先送りしちゃってるんだな。

田中 ドイツ主導でEUが支援策を講じて、二番手のキプロス・ポピュラー銀行に対する欧州中央銀行(ECB)からの緊急融資90億ユーロは全額、最大手のバンク・オブ・キプロス(キプロス銀行)に引き継いでポピュラー銀行は廃止。そのポピュラーの10万ユーロに1300万円未満の小口預金はキプロス銀行に移管して保護。預金保険対象外の10万ユーロを超える大口預金には多額の課税を適用。パッドバンクとグッドバンクに分けて再建を図る古典的手法だ

けど、それしか方法はない。

浅田 ともかく、キプロスの破綻は、膨大なマネーが行き場を求めて漂流するグローバル経済の異常さを如実に表してる。片や日本に目を転じれば、アベノミクスと称するまやかしの政策が脚光を浴びてるけど、結局、不況のままインフレだけが進行することにもなりかねないと思うね。

前にも言ったように、紙幣を刷って財政をファイナンスできれば政府にとってこんな楽なことはないし、1000兆円近くまで積み上がった借金を返そうとしたらインフレにもっていくのが手っ取り早い。だからこそ、中央銀行としては、インフレとデフレを均等に警戒するんじゃない、まずはインフレを警戒すべきなんで、そのために政府からの独立性を与えられてるわけだよ。白川方明・前日銀総裁は慎重すぎたって言われるけど、それが総裁の役目なんで、安倍政権と一体になって前例のない手法でデフレ脱却を目指すと呼ぶ黒田東彦新総裁のギャンブルにみんながつき合わされたんじゃないかもしれない。

田中 15年間も続いているデフレから脱却するためには金融緩和だ。ただし、このまま日銀が市中銀行から国債の買入れを続けようとしても、逆に市中銀行が売り渋る展開もありうるよね。

浅田 現に札割れが起こってる。企業の投資が低調だから、市中銀行も融資先がなく、国債ぐらいいしか運用先がないわけ。その状況のまま日銀がおカネだけばらまこうとしたって効果はないよ。自由経済なんだから安倍晋三首相が労働者の賃金アップを日本経団連に要求したのは異例だけど、たしかに、雇用が安定して賃金上がり、消費が増え、それで企業が投資を増やす、そ



ういう実体的な好循環が動き出さないと、  
本場の景気回復は望めない。期待を変える  
のは確かに重要だけど、インフレへの期待  
だけでそういう実体的な好循環が動き出す  
状況にあるとは思えない。

田中 通産官僚時代にフランス国立行政学  
院(ENA)に留学していた評論家の八幡  
和郎が「誰もやったことがない、治験なし  
の劇的新薬投与で、どうなるか誰もわから  
ないのが今回だ」と指摘していた。劇薬の  
金融緩和と財政出動だけでなく、食事療法  
や運動にあたる産業競争力の強化が目に見  
える形で実感できないと、インフレに苦し  
み、財政赤字も解消されない展開に陥っ  
ちゃうと危惧しているんだね。現に大手10  
0社だけでも99兆円、上場企業全体で27  
0兆円にも達する内部留保の最低でも1割  
を賃金に還元させたり、正規と非正規の待  
遇格差を解消したり、新たな投資に向けさ  
せたり、こうした時限立法を打ち出す「劇  
薬」も必要だろうね。

菅直人や野田佳彦と共闘してた消費増税  
論者の与謝野馨に言われたくない、と耳を  
ふさぐ人もいるだろうけど(苦笑)、彼が  
ロイター通信のインタヴューで「日本経済  
が本当に良くなるためには、人がよく働き、  
新しい技術を作り、海外でモノを売る努力  
を一生懸命する、従来と変わらない努力が  
必要。レーガノミクスもサッチャリズムも  
失敗した。問題は政策が長い期間の評価に  
堪えるかだ」と答えていたよ。

日本では礼賛の弔辞報道に終始している  
マーガレット・サッチャーも、社会保障費  
を削減した彼女の葬儀に15億円も国費を投  
じるのか、と反対する声がいギリスでは少  
なくないからね。物価上昇率2パーセント  
は難しいし、好ましくもないと神原英資や



## レーガノミクス、 サッチャリズムで 米英の 格差社会が 拡大した反省点を、 どう乗り越えるかも アベノミクスの 課題ってことだ。(田中)

野口悠紀雄が語っている。財務官として神  
原や黒田の先輩に当たる行天豊雄も、度を  
超えた円安は輸入インフレになり、給料も  
上がらなければハイパーインフレになると  
同様の懸念を述べている。アベノミクスは  
ロナルド・レーガンの経済政策「レーガノ  
ミクス」にちなんで名付けられたけど、レ  
ーガノミクス、サッチャリズムで米英の格  
差社会が拡大した反省点を、どう乗り越え  
るかも今回の課題ってことだ。

浅田 そのレーガノミクスを「ウードウ  
ー・エコノミクス」と批判したのは、民主  
党じゃない、共和党の予備選でレーガンと  
争ったパパ・ブッシュなんだからね。そ  
ういう意味で、われわれも神原や野口と同  
じようなことを言う羽目に陥っちゃうわけ  
で、まったく困ったもんだ(笑)。

## サブプライムローンと 馬肉混入は同じ構図。

浅田 ヨーロッパで、冷凍食品に牛肉と偽

浅田 彰

あさだ・あきら●1957年兵庫県生まれ。  
京都大学大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。  
83年に出版されたデビュー作『構造と力ー記号論を超えて』はベストセラーに。

って馬肉を混入させた事件が発覚した。食  
の安全管理の脆さはBSE(牛海綿状脳症)  
のときから何も変わってない。それどころ  
か、日本はアメリカから輸入される牛肉の  
全頭検査を中止する。  
田中 国民の生命と財産を守ると称して不  
要無用なダムを建設する何十分の一にも満  
たない金額で全頭検査が可能で、ここにも  
雇用を生むのにな。

ルクセンブルク、フランス、キプロス、  
オランダの業者を巡り回って、ルーマニア  
で処理した馬肉が冷凍食品の加工業者へと  
渡った末にイギリスやドイツの店頭で牛肉  
100%表示の冷凍馬肉ハンバーガーが並  
んだという奇っ怪な取引。日本と違って馬  
肉を食べる習慣がないからパニックに陥っ  
たみたいだけど、コストの安い馬肉を使っ  
て原料費を浮かせるって、それだけ各国の  
業者が介在したら高コストでしょ(苦笑)。  
正体不明の貸出債権を詰め込んだ証券化金  
融商品売りまくって破綻したサブプライ

ムローン問題と同じ構図だとイギリスの  
『フィナンシャル・タイムズ』が報じてい  
ただけ、確かにね。  
浅田 中国では病気で死んだ豚が大量に川  
に捨てられる事件もあったね。そういう豚  
を以前から裏で流通させてた密売グループ  
が摘発され、引き取り手がなくなっただけ  
た養豚業者が捨てたっていう報道もあるよ  
うだけど。  
田中 今回のヨーロッパの食品表示偽装は、  
そんな中国を笑えない事件。実は日本でも、  
NHK福島放送局が年初に報じたズワイガ  
ニの水揚げニュースには驚いたなあ。原発  
事故で操業自粛が続いていた相馬市の松川  
浦漁港で今年初の水揚げがあり、とくに2  
年ぶりの水揚げとなったズワイガニは首都  
圏や金沢市、富山市などに出荷ってリポ  
トしてたけど、カニの産地で知られる北陸  
まで運んで、どこで採れたと名乗るんです  
かって話でね(苦笑)。原産地呼称管理の  
観点からも疑問でしょ。人間は必要以上に  
管理される一方で、食の流通は野放しつ  
てマズイでしょ。

浅田 『ものすくなくさくて、ありえな  
いほど近い』っていう小説で、9・11で父  
親を失った少年の冒険を描いたジョン・サ  
ン・サフラン・フォアが、『イーティン・  
アニマル』っていうアメリカの工場畜産  
の批判的ルポルタージュを書いて、なか  
なか面白い。  
牛に肉骨粉なるものを共食いに近いかた  
ちで食べさせたことから発生したBSE問  
題が解消されたとしても、経営効率最優先  
の畜産を続けてたら、健康な肉や卵とは到  
底言えないからね。また、日本の霜降りの  
牛肉つても、ほとんど病気の牛の肉だか  
ら(苦笑)。